令和7年第2回厚沢部町議会定例会提案理由書

(令和7年6月12日)

令和7年、第2回、厚沢部町議会定例会の開会にあたり、一言ごあいさつと、提案理由を申し上げます。

去る6月9日の午後7時頃、江差警察署から本町付近で熊の目撃情報があったとの連絡を受け、担当者が警察と共に対応しました。その後、地元猟友会の皆さんにご協力をいただいておりますが、発見には至っておりません。町民の皆様には早朝や夕方の薄暗い時間帯に外出する際は十分にお気を付けいただきたいということと、熊を引き寄せる原因となる生ゴミ等の適切な管理にご協力をお願い申し上げます。

目撃情報が寄せられた際に、パトカーが周辺を巡回し、スピーカーによる注意喚起を行いましたが、「聞こえづらい」とのご意見も寄せられております。町の公式LINEでも周知を行いましたが、一つの情報発信ツールとしてより多くの皆様に活用いただけるよう、今後とも取り進めてまいります。

また、現在導入を進めている防災情報配信システムでは、戸別受信機やスマートフォンアプリを活用した情報発信を行っていく予定ですが、このシステムは、防災安全情報に特化した情報発信を行っていく予定です。複数の方法で情報を発信する

ことで、町民が必要とする情報をより確実に伝えることに繋がりますので、システムの早期導入と早期定着に向けて取り進めてまいります。

さて、最近では令和の米騒動と言われるように、米に関する話題が連日のように取り上げられています。小泉農林水産大臣が政府備蓄米の随意契約による売渡しに踏み切ったことで、ようやく米の値段に落ち着きが見られるようになってきました。少なくとも、米が無くなる、高くて買えないという国民の不安は少し払拭されたように思います。ある程度の米の価格を維持しつつ、農家の所得をしっかりと確保し、農家を守る、日本の米を守る、そのような政策を期待するところであります。

米の適正な価格について、政府の舵取りは大変難しいものとなっておりますが、国産米が高すぎて大量の輸入米が入ってくることは避けなければなりませんし、農家の新たな所得補償も含め、生産者と消費者が納得できるような議論がなされるよう、切に願っているところであります。

緑町ふれあいセンター新築工事が着工となりました。工期は11月14日、秋ごろの完成を予定していますが、その後、現在の緑町コミュニティセンターは集会施設としての役目を終え、道の駅の仮店舗として改修し活用する予定です。改修と移転が

完了次第、現在の道の駅物産センターの解体工事へと移行し、新しい物産センターの建設に繋げてまいります。

昨年度の道の駅物産センターには、31万7千人が来場し、販売額は1億6千400万円と前年を8%上回る好成績となりました。今年度は天候不順の影響で4月と5月は若干伸び悩んでおりますが、当町の道の駅にはまだまだ大きなポテンシャルがあると期待しているところです。

また、鶉町のコンビニエンスストア「ハマナスクラブ」の販売実績も7千万円を超え計画を上回る結果となりました。地域の皆様のご協力があったことに感謝を申し上げます。引き続き地域の活性化に寄与し、店舗の持続的かつ安定的な経営に資するよう素敵な過疎づくり株式会社とともに取り組んでまいります。決算上は若干の赤字になっていますが、消費税等の還付を考慮すると、実質的には収支が均衡する状況にあると思っております。今後も補助事業を活用しながら、効率的な経営手法を探ってまいります。

今年度は、太陽光発電設備の設置を予定しており、完了後は電気代の削減だけでなく、災害対策にも活用できる見込みです。地域の買い物、交流、そして防災の拠点としての役割も果たすことができる施設になると考えているところであります。

次に、本定例会に提案いたします案件は、補正予算案 2 件、条例の一部改正案 5 件、契約の締結案 2 件、繰越明許費の繰越報告 1 件の計 10 件であります。

議案第 1 号の令和 7 年度厚沢部町一般会計補正予算につきましては、4 千 550 万 1 千円を追加し、予算の総額を 56 億 5 千 307 万 3 千円とするもので、主な内容は、

総務費では、赤沼町の旧教職員住宅解体工事实施設計委託料、ダイバーシティインストラクター事業委託料、戸籍情報システム改修委託料であります。

民生費では、遺族会運営費補助金、社会福祉協議会車両購入事業費補助金であります。

農林水産業費では、畑作物産地生産体制確立・強化緊急対策事業費補助金、商工費では、うずら温泉浴室改修工事及び照明 LED 化工事実施設計委託料、教育費では、総合体育館等照明 LED 化工事実施設計委託料を計上しております。

議案第 2 号の令和 7 年度厚沢部町国民健康保険事業特別会計補正予算につきましては、432 万 6 千円を追加し、予算の総額を 4 億 9 千 606 万 6 千円とするもので、国民健康保険システム改修委託料であります。

議案第 3 号の厚沢部町選挙ポスター掲示場設置に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、投票所の統合により、選挙ポスター掲示場の投票区ごとの設置数を変更する必要が生じることから、本条例の一部を改正しようとするものであります。

議案第 4 号の厚沢部町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、人事院規則の改正を踏まえて、職員への仕事と育児の両立支援制度等に係る意向確認の措置等に関する規定を整備するため、本条例の一部を改正しようとするものであります。

議案第 5 号の職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、地方公務員の育児休業に関する法律の一部改正に伴い、部分休業制度の拡充を行う規定を整備するため、本条例の一部を改正しようとするものであります。

議案第 6 号の厚沢部町職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例の制定につきましては、4 月 1 日から南檜山圏域の救急夜間当番体制を道立江差病院に集約したことに伴い、国保病院の夜間救急外来患者に対応する院内待機が不要になることから、救急看護待機手当の額を見直し、本条例の一部を改

正しようとするものであります。

議案第 7 号のふれあいセンター等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、緑町コミュニティセンターを道の駅物産センターの仮店舗とし、また、新たに緑町ふれあいセンターを整備することに伴い、本条例の一部を改正しようとするものであります。

議案第 8 号の財産の取得につきましては、厚沢部町立学校情報機器購入事業に係る学習用端末の購入予定価格が、条例で定める額を上回ることにより、議会の議決を求めるものであり、去る 5 月 23 日に指名競争入札を行った結果、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社北海道支社が、1 千 820 万 5 千 310 円で落札し、

また、議案第 9 号の財産の取得につきましては、厚沢部町防災情報配信システム整備事業に係る戸別受信機及び付帯機器一式の購入予定価格が、条例で定める額を上回ることにより、議会の議決を求めるものであり、去る 5 月 30 日に公募型プロポーザルを行った結果、エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社が、5 千 27 万円で落札し、現在仮契約中であり、本契約を締結したく、地方自治法第 96 条第 1 項第 8 号及び

議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する
条例第3条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

報告第1号の厚沢部町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告
につきましては、地方自治法施行令第146条第2項の規定に
基づき、これを報告するものであります。

以上が、本定例会に提案いたしました議案の概要であります。

詳細につきましては、副町長、関係課長に説明にあたらせ
ますので、ご審議の上、ご賛同賜りますよう、よろしくお願
い申し上げます。